



## 園 雲

私は、70歳の手習いで園心先生の瀬和流吟剣詩舞道会で居合を学んでおります。稽古にあたり、日々心掛けているのは、剣豪宮本武蔵の『五輪の書』に記されている言葉です。『千日稽古を鍛とし、万日の稽古を練とす』すなわち、約3年の稽古で技を習得し、約30年の稽古でその技を練り上げる。それは一つの技を完全に自分のものにするには、ひたすら毎日繰り返し稽古に励むしか道はないということです。この言葉の中には鍛錬の基となる言葉あります。即ち、鍛とは技術や心身を鍛えることである。練とは心身や技を鍛えることである。厳しい訓練や修養を積んで強く鍛える。また、宮本武蔵が長年の修行で到達した精神的境地を表しものとして『万里一空』という言葉があります。一つの目標に向かって努力を続けることです。これらの言葉は、武道、詩舞道、華道、茶道など道をつくものに共通ものと考えます。これからも、この精神で居合の稽古に励みたいと考えております。園心先生ご指導ほどよろしくお願いいいたします。なお、イベントのページでも示してありますが、2023年3月31日、本会のお花見および昇段許状授与式があり、私は奥伝と心雲の名称をいただきました。ちなみに、私は全日本剣詩舞道連盟の刀法五段です。



私は 70 歳の手習いとして仏像彫刻も学んでいます。下記の写真は、園心先生の紹介で 2022 年のつくば市の文化祭(桜地域)に参加して展示した仏像です。



2023 年 3 月 24 日、ソメイヨシノは満開、気持ちのいい日になりそうだ。漣和流の道場で真剣を使って居合の稽古。



